## 教皇フランシスコー 世選出にあたっての 属人区長の言葉

属人区長ハビエル・エチェバリーア司教は、「教皇様と表の奉仕職に対し、全面的ながし、をありまりを表明することで、オー信者とディ属人区の信者 ―信徒ことにいると確信しています」とになりました。

2013/03/14

世界中のカトリック信者にとって、 とても大きな喜びの時です。私たち の新教皇フランシスコー世は、266 代目のペトロの後継者となられまし た。「白い煙」を目にした瞬間か ら、深い感謝をもって新教皇を歓迎 しています。そして今、ベネディク ト16世の模範にならい、無条件の敬 意と従順を新教皇に表明します。ま た、教皇様が、聖ペトロ大聖堂のバ ルコニーに最初のお姿をお見せに なったときに、教皇様と一緒に捧げ た祈りを続け、私たちの愛情と祈り を示し続けましょう。

教会の普遍性に触れているこの感動 的な時にあたり、繰り返し申し上げ たいのは、新しい教皇様とその奉仕 職に対し、全面的な恭順を表明する ことです。こうして、オプス・デイ 属人区の信者

―信徒と司祭― 全員の思いを表すことになると確信しています。教皇様

が最初の挨拶で言及なさった福音宣教の任務を喜んで引き受け効果的に協力するため、私たちは皆、教皇聖下の祈りに自らを委ねます。

心静かに過ごした待望の数週間、教皇の両肩にのしかかる大きな責務について取りざたされました。しかし、教皇様は、神の助けと聖霊の助け、そして、カトリック信者と無数の善意の人々の愛情と祈りに支えられていることも忘れてはなりません。

私は、今日、聖ホセマリア・エスクリバーがいつも勧めていたように、すべてのキリスト者が、「一つの意志、一つの心、一つの精神をもつったがペトロと共にマリアを通ってイエスへ〉、すなわち私たちみなが教皇と一致し、マリアをあってイエスのもとへ行く」(『鍛』647)ように、特別に祈ります。

## +ハビエル・エチェバリーア

## オプス・デイ属人区長

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/jiao-huang-huranshisuko-shi-xuan-chu-niatatsutenoshu-ren-qu-chang-noyan-xie/(2025/12/19)